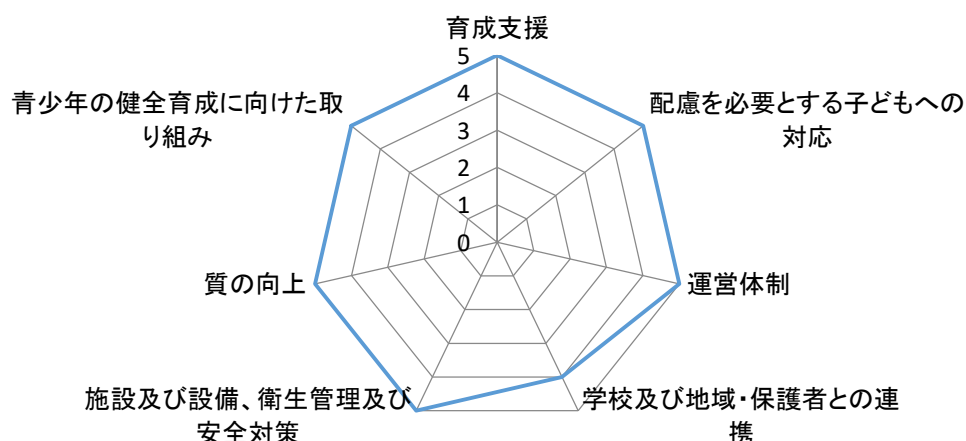




＜クラブ評価＞

No	項目	内容
1	育成支援	自分の気持ちを素直に表現できる子、異年齢の集団の中で相手を思いやり自ら考え行動できる子を目指し育成支援している。
2	配慮を要する子どもへの対応	専任支援員を配置し、個々の適正に応じた支援を行う。また、日々の様子を職員間で共有し安心して過ごせる環境作りに努める。
3	運営体制	運営基準に従い適正に運営している。 運営委員会を適時開催し、公正で安定した運営に努める。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校とは常に情報交換を行う。地域の団体と学校施設の利用等について調整・交流を行う。保護者についてはアプリを活用して情報発信するほか、連絡帳や面談で意思疎通を深める。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	毎日点検・毎月点検等を活用して施設内外の安全対策、衛生管理を行う。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	研修会に積極的に参加し、自己研鑽に努める。 クラブ内で勉強会・事例検討会を行い、職員の資質向上を図り共通理解を深める。
	1人当り研修参加回数	6.8回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	読書の時間を設けて、本に親しむ。 夏休みは縦割りグループで活動し、課題(折り鶴、早口言葉など)に挑戦した。 また路線バスでの遠足や地区公民館の絵手紙教室を体験するなど地域交流に努めた。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	2回